



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月30日

上場会社名 株式会社ぐるなび 上場取引所 東
 コード番号 2440 URL <https://corporate.gnavi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉原 章郎
 問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員 (氏名) 山田 晃久 (TEL) 03 - 3500 - 9700
 四半期報告書提出予定日 2019年10月31日 配当支払開始予定日 2019年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	15,163	△5.3	681	△33.9	700	△32.8	484	△28.0
2019年3月期第2四半期	16,004	△8.9	1,030	△63.5	1,042	△63.2	672	△65.1

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 382百万円(△46.8%) 2019年3月期第2四半期 718百万円(△62.8%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2020年3月期第2四半期	10.34		10.33	
2019年3月期第2四半期	14.37		14.35	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
2020年3月期第2四半期	23,291		18,955		81.2	403.64		
2019年3月期	23,797		18,704		78.4	398.48		

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 18,905百万円 2019年3月期 18,662百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2019年3月期	—		5.00		3.00	8.00
2020年3月期	—		4.00			
2020年3月期(予想)					4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	30,800	△5.9	△2,000	—	△2,000	—	△2,050	—	△43.77	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	48,675,100株	2019年3月期	48,675,100株
2020年3月期2Q	1,839,162株	2019年3月期	1,839,162株
2020年3月期2Q	46,835,938株	2019年3月期2Q	46,787,900株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、輸出を中心に弱さが見られるものの、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな景気回復基調が続きました。当社サービスの対象である外食産業においては売上高が前年を上回る月が続きましたが、労働需給の圧迫等経営環境には厳しさも見られます。

当第2四半期連結累計期間の売上高は15,163百万円(前年同期比5.3%減)となりました。事業区分別の売上高は、下表のとおりです。

区分		前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	対前年 同四半期 増減率 (%)
		金額(千円)	金額(千円)	
基盤事業	飲食店販促サービス			
	ストック型サービス	13,195,321	11,992,776	△9.1
	スポット型サービス	1,442,893	1,988,690	+37.8
	小計	14,638,215	13,981,466	△4.5
	プロモーション	318,851	297,400	△6.7
	小計	14,957,066	14,278,867	△4.5
	関連事業	1,047,268	884,812	△15.5
	合計	16,004,335	15,163,680	△5.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

飲食店販促サービスの売上高は、前期において加盟飲食店による大幅な減解約が発生しストック型売上の減少が続いたことを主因とし、前年同期比4.5%減の13,981百万円となりました。当社は大幅な減解約発生要因を、飲食店の事業環境変化への対応が遅れ、特に加盟飲食店への送客力が低下したと認識しており、業績回復及び再成長のために、今期はネット予約の利便性向上と利用促進を通じ送客力の回復に注力することとしております。資本業務提携契約を締結している楽天株式会社との協業のもと、楽天スーパーポイントをフックとしたネット予約促進施策(キャンペーン、特集等)を展開したほか、ネット予約受付可能な空席在庫の拡大や、消費者ニーズの高いポイント付与や即予約への対応を加盟飲食店に促進したことにより、当第2四半期連結会計期間におけるネット予約件数の拡大ペースは加速し、ネット予約手数料売上上の拡大がスポット型売上の増加を牽引いたしました。

また、プロモーション、関連事業において、飲食店販促サービスの業績回復へ社内リソースの集中を図ることを目的に事業整理を進めており、一都三県のお出かけ情報メディア「レッツエンジョイ東京」事業を株式会社エヌケービーに9月2日付で新設分割により譲渡したほか、法人向けフードデリバリー事業をスターフェスティバル株式会社の子会社であるOMOTENASHI株式会社に2020年1月1日付で吸収分割により譲渡することを決定いたしました。他方、訪日外国人向け観光情報サービス「LIVE JAPAN PERFECT GUIDE」は7月に関西版、9月に東北版を開始しサービス展開エリアを拡大いたしました。

費用面については、前期より提供開始した広告出稿やSNSをはじめとした外部メディアの運用など飲食店業務を代行する業務支援サービスに係る費用の発生を主因とし売上原価は前年同期比6.8%増の5,149百万円となりました。他方、販売費及び一般管理費は、人材派遣や業務委託を中心とした経費削減により前年同期比8.1%減の9,333百万円となりました。

以上の結果、営業利益は681百万円(前年同期比33.9%減)、経常利益は700百万円(前年同期比32.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は484百万円(前年同期比28.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態

当第2四半期連結会計期間末の総資産については、前連結会計年度末と比べ506百万円減少し、23,291百万円となりました。主な増減内訳は、現金及び預金1,379百万円の増加、ソフトウェア999百万円の減少、受取手形及び売掛金481百万円の減少、経費削減を目的とした本社ビルの一部退去に伴う敷金及び保証金の減少を含む投資その他の資産346百万円の減少であります。

負債については、前連結会計年度末と比べ757百万円減少し、4,335百万円となりました。主な増減内訳は、未払金427百万円の減少、賞与引当金110百万円の減少、ポイント引当金85百万円の減少、支払手形及び買掛金78百万円の減少であります。

純資産については、前連結会計年度末と比べ251百万円増加し、18,955百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上484百万円(増加要因)、剰余金の配当140百万円(減少要因)、投資有価証券の時価評価に伴うその他有価証券評価差額金の減少88百万円によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比べ1,379百万円増加(前年同期は575百万円減少)し、9,009百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は1,716百万円(前年同期比17.2%減)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益700百万円(増加要因)、減価償却費1,578百万円(増加要因)、未払金の減少額377百万円(減少要因)によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は187百万円(前年同期比88.4%減)となりました。主な内訳は、敷金及び保証金の回収による収入267百万円、ソフトウェアの取得による支出272百万円、有形固定資産の取得による支出128百万円、資産除去債務の履行による支出41百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は140百万円(前年同期比86.2%減)となりました。内訳は、配当金の支払額140百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日付で、通期業績予想の修正を行っております。詳細については「2020年3月期第2四半期累計期間業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,630,364	9,009,438
受取手形及び売掛金	4,536,063	4,054,099
未収入金	1,636,447	1,496,538
その他	1,099,744	1,339,706
貸倒引当金	△298,993	△216,169
流動資産合計	14,603,626	15,683,614
固定資産		
有形固定資産	1,163,040	1,027,429
無形固定資産		
ソフトウェア	3,745,185	2,746,110
その他	205,042	99,929
無形固定資産合計	3,950,227	2,846,040
投資その他の資産	4,080,913	3,734,675
固定資産合計	9,194,181	7,608,144
資産合計	23,797,808	23,291,759
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	229,919	151,580
未払法人税等	168,574	268,839
賞与引当金	709,854	599,031
ポイント引当金	328,884	243,077
未払金	2,416,444	1,989,124
その他	925,868	825,976
流動負債合計	4,779,545	4,077,629
固定負債		
資産除去債務	313,286	257,324
その他	900	900
固定負債合計	314,186	258,224
負債合計	5,093,731	4,335,854
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,334,300	2,334,300
資本剰余金	2,884,780	2,884,780
利益剰余金	18,162,181	18,505,766
自己株式	△4,863,326	△4,863,326
株主資本合計	18,517,935	18,861,521
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	159,910	70,938
為替換算調整勘定	△14,884	△27,396
その他の包括利益累計額合計	145,026	43,541
新株予約権	41,113	50,841
純資産合計	18,704,076	18,955,904
負債純資産合計	23,797,808	23,291,759

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	16,004,335	15,163,680
売上原価	4,819,921	5,149,041
売上総利益	11,184,414	10,014,639
販売費及び一般管理費	10,154,178	9,333,144
営業利益	1,030,235	681,494
営業外収益		
受取利息	3,057	2,184
受取配当金	2,948	2,987
その他	6,691	13,729
営業外収益合計	12,698	18,902
営業外費用		
為替差損	595	—
営業外費用合計	595	—
経常利益	1,042,338	700,396
特別利益		
新株予約権戻入益	85	—
特別利益合計	85	—
特別損失		
投資有価証券評価損	29,681	—
特別損失合計	29,681	—
税金等調整前四半期純利益	1,012,742	700,396
法人税等	340,443	216,302
四半期純利益	672,299	484,093
親会社株主に帰属する四半期純利益	672,299	484,093

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	672,299	484,093
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	56,192	△88,972
為替換算調整勘定	△9,889	△12,512
その他の包括利益合計	46,303	△101,485
四半期包括利益	718,602	382,608
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	718,602	382,608

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,012,742	700,396
減価償却費	1,626,050	1,578,706
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△41,288	△82,824
賞与引当金の増減額 (△は減少)	89,552	△110,822
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	70,783	△85,806
投資有価証券評価損益 (△は益)	29,681	—
売上債権の増減額 (△は増加)	727,095	480,997
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△142,330	1,674
立替金の増減額 (△は増加)	△92,205	△167,323
未収入金の増減額 (△は増加)	149,731	139,901
仕入債務の増減額 (△は減少)	△140,557	△78,339
未払金の増減額 (△は減少)	△252,925	△377,195
前受金の増減額 (△は減少)	△18,165	△24,982
その他	△167,422	△176,071
小計	2,850,740	1,798,309
利息及び配当金の受取額	6,015	5,172
法人税等の支払額	△783,481	△87,177
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,073,275	1,716,304
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△279,008	—
有形固定資産の取得による支出	△338,971	△128,561
資産除去債務の履行による支出	△74,888	△41,867
ソフトウェアの取得による支出	△977,369	△272,209
敷金及び保証金の差入による支出	△37,204	△12,000
敷金及び保証金の回収による収入	94,327	267,612
その他	250	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,612,865	△187,025
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,026,691	△140,581
その他	4,500	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,022,191	△140,581
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13,504	△9,623
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△575,286	1,379,073
現金及び現金同等物の期首残高	8,000,729	7,630,364
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,425,442	9,009,438

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、一部の連結会社において当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。